

10年前のあなたが、今のあなたを見たら・・・

～この10年、あなたも「おたく」化していませんか？～

10年前のあなたが、今のあなたを訪問したら・・・

タイムマシンを扱った映画や本はたくさんあります。

未来からやってくる、あるいは、自分が未来に行く、というものが定番です。

過去の自分が、今ここに現れるという映画や本は、なかったと思います。

過去の自分がタイムマシンに乗った記憶はないのですから、そのような、過去の自分が今ここに現れる、という設定は、なくて当たり前ですね。

そのありえない状況が、もしあったら、という仮定のお話です。

ITを使いこなす現在のあなた

1995年のあなたが、タイムマシンに乗って現在に来たら、今のあなたをものすごい「おたく」だと思うのではないのでしょうか？

携帯電話をぶちぶちいじって、何かしてる・・・メールを出しているということさえ、過去のあなたには理解できない

はずです。

10年前は電車が遅れたとき、駅の公衆電話に長い列が出来ました。

5年前には、いったん電車を降りて、携帯電話で会社に電話をしていました。

今は、電車に乗ったまま、携帯メールで会社に連絡をしているあなたを見て、過去のあなたは何と言うでしょう？

きっと、「何してるか、わからないけど、早く電車を降りて、会社に電話しなくていいの？」と言うはずですよ。

10年前、あなたの名刺にメールアドレスはなかったはずですよ。

10年前、どんな会社もFAXで送る地図を用意していました。

今はホームページに地図が掲載されています。

今なら、「資料すぐ送って」

「添付ファイルにして、メールします」

という、簡単な会話を、10年前のあなたは、理解不能なおたく用語と思うに違いありません。

一步先行くインターネット

10年で、みんな「おたく」になった、と言うと、語弊があるかも知れないのですが、この10年で、社会全体にITが行きあたり、一人ひとりのITスキルが極めて高くなった、ということは間違いなく言えると思います。

これまでは、過去のあなたが現在を訪問したら、という、ちょっとあり得ない仮定でした。

次に、普通によくあるタイムマシン物の映画のように、今のあなたが10年後のあなたを訪問すると仮定してみましょう。

これから10年の変化は、これまで10年の変化より大きいはずですよ。

あなたは、10年後のあなたを見て、どう思うのでしょうか？

当社は、そのような皆さんの道しるべとなるような、「一步先行くインターネット」を提案していく所存です。

これまで10年同様、今後10年もなにとぞよろしく願い申し上げます。